

NEWS RELEASE

IoTを活用した、ため池水位確認システムの実証実験について

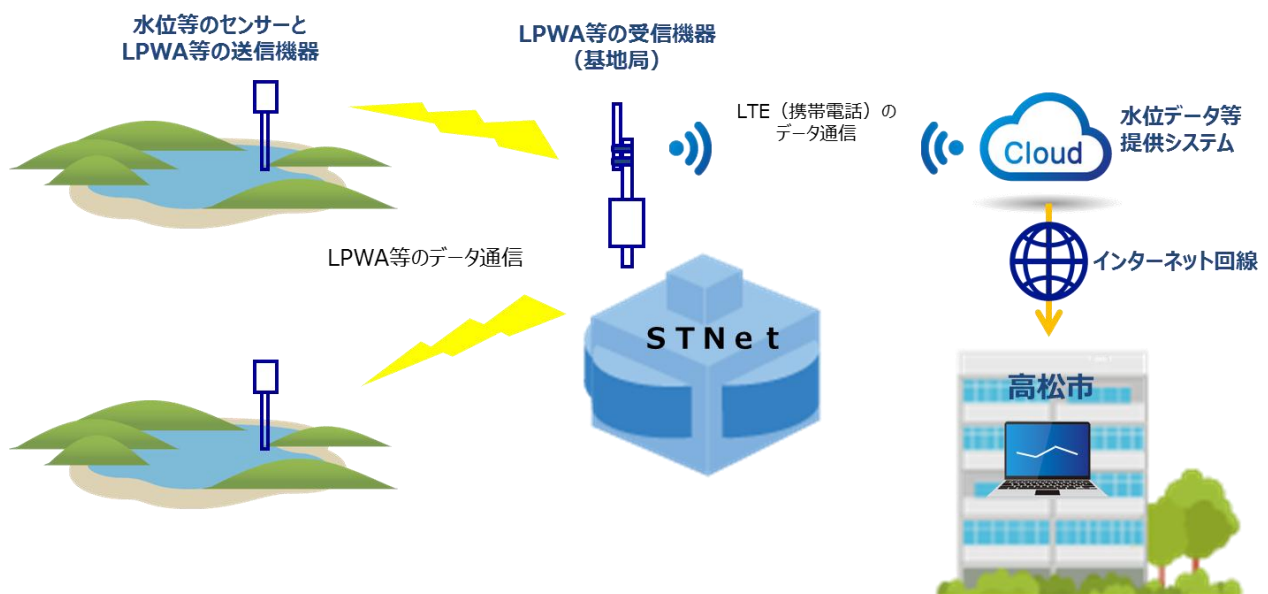
株式会社STNet(社長:溝渕 俊寛、本社:香川県高松市)は、地域課題の解決を目的として、「スマートシティたかまつ」の推進に取り組んでおりますが、今回その一環として、高松市と共同で、IoTを活用した、ため池の水位確認システムの実証実験を実施します。

香川県は、全国一のため池密度であり、高松市においても約3000箇所のため池が存在し、近年多発している集中豪雨などの際には、これらのため池を原因とした浸水被害が懸念されています。

被害の未然防止や軽減には、適切なため池の管理が必要であり、ため池の状況の「見える化」は、有効な手段の一つと考えられます。

このことから、ため池を取り巻く地域課題の解決のための知見を得ることを目的に、ため池の水位確認システムの実証実験を、高松市と当社が共同で実施します。

1. 実施期間: 平成30年8月下旬 ~ 平成31年3月31日
2. 実験対象ため池: 市内3箇所程度



実証環境のイメージ

当社は、これからもAIやIoTをはじめとした新しいICT技術を活用して、地域の皆さまの課題解決にチャレンジしてまいります。

本発表に関するお問い合わせ先

株式会社STNet 研究開発部 (飯島)	[電話]087-887-2403 [FAX]087-887-2451 [URL] http://www.stnet.co.jp [Email] iot@stnet.co.jp
----------------------------	---